

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金	159,367	141,734	17,633
(2) 普通預金	37,130,222	34,193,283	2,936,939
(3) 定期預金	10,000,000	10,000,000	0
(4) 郵便振替	87,195	1,041,869	△ 954,674
(5) 未収金	372,150	129,050	243,100
(6) 立替金	0	86,220	△ 86,220
(7) 前払金	469,676	536,574	△ 66,898
流動資産合計	48,218,610	46,128,730	2,089,880
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	70,000,000	70,000,000	0
国債(5年満期)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	15,211,680	14,488,000	723,680
特定資産合計	15,211,680	14,488,000	723,680
(3) その他固定資産			
什器備品	101,970	101,970	0
区民文化振興基金	63,722,635	66,916,635	△ 3,194,000
国債(利息調整分)	106,186	137,639	△ 31,453
その他固定資産合計	63,930,791	67,156,244	△ 3,225,453
固定資産合計	179,142,471	181,644,244	△ 2,501,773
資産合計	227,361,081	227,772,974	△ 411,893
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金	17,466,708	21,175,110	△ 3,708,402
(2) 預り金	10,676,345	7,886,918	2,789,427
(3) 前受金	983,100	2,514,000	△ 1,530,900
流動負債合計	29,126,153	31,576,028	△ 2,449,875
2 固定負債			
(1) 退職給付引当金	15,211,680	14,488,000	723,680
固定負債合計	15,211,680	14,488,000	723,680
負債合計	44,337,833	46,064,028	△ 1,726,195
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(1) 寄付金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	83,023,248	81,708,946	1,314,302
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	183,023,248	181,708,946	1,314,302
負債及び正味財産合計	227,361,081	227,772,974	△ 411,893

正味財産増減計算書

自 平成23年4月1日 ～ 至 平成24年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	210,557	122,000	88,557
② 事業収入			
入場料収入	8,669,985	21,144,950	△ 12,474,965
会費収入	2,328,000	3,010,000	△ 682,000
諸収入	5,120,756	5,228,646	△ 107,890
③ 補助金等収入			
区補助金収入	115,496,252	96,016,824	19,479,428
支接受託収入	1,921,919	3,626,465	△ 1,704,546
④ 分担金収入			
分担金収入	740,000	0	740,000
⑤ 雑収入			
受取利息	24,000	67,668	△ 43,668
雑収入	638,000	786,156	△ 148,156
⑥ 寄付金収入			
寄付金収入	1,039,023	0	1,039,023
経常収益計	136,188,492	130,002,709	6,185,783
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	7,712,693	0	7,712,693
臨時雇賃金	265,800	891,600	△ 625,800
福利厚生費	1,061,534	0	1,061,534
会議費	10,530	11,021	△ 491
旅費交通費	155,770	27,760	128,010
通信運搬費	1,618,879	2,700,122	△ 1,081,243
消耗品費	1,537,486	1,086,048	451,438
修繕費	24,000	0	24,000
印刷製本費	5,743,823	8,336,575	△ 2,592,752
賃借料	15,281,818	20,916,105	△ 5,634,287
保険料	149,420	151,420	△ 2,000
諸謝金	4,809,091	4,551,773	257,318
負担金	10,517,889	6,404,785	4,113,104
寄付金	1,000,000	0	1,000,000
手数料	149,300	181,235	△ 31,935
広告宣伝費	670,740	2,019,055	△ 1,348,315
委託料	33,482,971	29,532,286	3,950,685
雑費	680,000	930,000	△ 250,000
事業費支出計	84,871,744	77,739,785	7,131,959

②管理費			
報酬	6,633,180	12,047,120	△ 5,413,940
給料手当	17,146,490	9,030,384	8,116,106
福利厚生費	10,398,846	10,811,294	△ 412,448
旅費交通費	141,620	48,120	93,500
通信運搬費	1,523,746	1,585,331	△ 61,585
什器備品費	124,950	123,461	1,489
消耗品費	507,923	782,432	△ 274,509
修繕費	361,127	134,400	226,727
印刷製本費	165,440	0	165,440
賃借料	6,372,640	11,615,891	△ 5,243,251
保険料	33,780	33,780	0
租税公課	393,800	433,300	△ 39,500
負担金	93,600	95,600	△ 2,000
手数料	202,435	203,455	△ 1,020
委託料	5,153,439	4,507,092	646,347
雑費	25,750	10,000	15,750
管理費支出計	49,278,766	51,461,660	△ 2,182,894
③退職給付費用			
退職給付費用	723,680	683,930	39,750
退職給付費用計	723,680	683,930	39,750
経常費用計	134,874,190	129,885,375	4,988,815
評価損益等調整前当期経常増減額	1,314,302	117,334	1,196,968
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,314,302	117,334	1,196,968
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,314,302	117,334	1,196,968
一般正味財産期首残高	81,708,946	81,591,612	117,334
一般正味財産期末残高	83,023,248	81,708,946	1,314,302
II 指定正味財産増減の部			
①一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	183,023,248	181,708,946	1,314,302

財務諸表に対する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等財務諸表の作成に関する重要な会計方針

(1) 有価証券等の評価基準及び評価方法

有価証券（満期保有目的債権）については、取得価額をもって貸借対照表価額とする。ただし、債権金額より低い価額又は高い金額で取得した場合で、その差額の性格が金利の調整と認められる場合は、償却原価法（定額法）を適用する。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…法人税法に定める定率法によっている。

残存価額を取得金額の5%に設定している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

貸倒引当金及び賞与引当金については、計上していないため該当なし。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	70,000,000	0	0	70,000,000
国債(5年)	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	14,488,000	723,680	0	15,211,680
小 計	14,488,000	723,680	0	15,211,680
合 計	114,488,000	723,680	0	115,211,680

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	70,000,000	(70,000,000)	0	0
国債(5年)	30,000,000	(30,000,000)	0	0
小 計	100,000,000	(100,000,000)	0	0
特定資産				
退職給付 引当預金	15,211,680	0	0	(15,211,680)
小 計	15,211,680	0	0	(15,211,680)
合 計	115,211,680	(100,000,000)	0	(15,211,680)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は、次のとおりである。

当期末残高は、楽器（五弦コントラバス2台）の残存価額（取得価額の5%）である。

(単位：円)

科 目	品 名	取得価額	減価償却累計	当期末残高
什器備品	五弦コントラバス	1,019,700	968,715	50,985
什器備品	五弦コントラバス	1,019,700	968,715	50,985
合 計		2,039,400	1,937,430	101,970

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表 の記載区分
区補助金収入						一般正味 財 産
人件費補助金	練馬区	0	6,871,363	6,871,363	0	
運営費補助金	練馬区	0	43,021,805	43,021,805	0	
事業費補助金	練馬区	0	65,603,084	65,603,084	0	
受託収入						
文化芸術振興支援 事業運営受託料	練馬区	0	1,921,919	1,921,919	0	
分担金収入						
練馬区及び三大学 との連携支援事業	練馬区	0	740,000	740,000	0	
合 計		0	118,158,171	118,158,171	0	

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債（5年）	30,106,186	30,106,186	0
合 計	30,106,186	30,106,186	0

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替を行っていないため該当なし。

9. 関連事業者との取引の内容

関連事業者との取引がないため該当なし。

財 産 目 録

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	159,367		
普通預金			
東京あおば農業協同組合豊玉支店(決済性)	36,855,822		
みずほ銀行練馬富士見台支店(決済性)	183,783		
三菱東京UFJ銀行練馬支店(決済性)	90,617		
定期預金			
三菱東京UFJ銀行練馬支店	10,000,000		
郵便振替	87,195		
未収金(別紙内訳書のとおり)	372,150		
前払金(別紙内訳書のとおり)	469,676		
流動資産合計		48,218,610	
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当定期預金			
東京あおば農業協同組合豊玉支店	20,000,000		
巣鴨信用金庫練馬支店	10,000,000		
三井住友銀行練馬支店	10,000,000		
東京都民銀行練馬支店	10,000,000		
みずほ銀行練馬富士見台支店	10,000,000		
西京信用金庫練馬支店	10,000,000		
基本財産引当有価証券			
国債(5年満期)	30,000,000		
基本財産合計	100,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当普通預金(決済性預金)			
八千代銀行豊島園支店	15,211,680		
特定資産合計	15,211,680		
(3) その他の固定資産			
什器備品	101,970		
区民文化振興基金積立普通預金(決済性預金)			
東京あおば農業協同組合豊玉支店	43,722,635		
区民文化振興基金積立定期預金			
りそな銀行練馬支店	10,000,000		
東京スター銀行池袋支店	10,000,000		
有価証券(利息調整分)			
国債(5年満期)	106,186		
その他の固定資産合計	63,930,791		
固定資産合計		179,142,471	
資産合計			227,361,081
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金(別紙内訳書のとおり)	17,466,708		
預り金(別紙内訳書のとおり)	10,676,345		
前受金(別紙内訳書のとおり)	983,100		
流動負債合計		29,126,153	
2 固定負債			
退職給付引当金	15,211,680		
固定負債合計		15,211,680	
負債合計			44,337,833
正味財産			183,023,248

(1)未収金内訳書

	件名	金額(円)
1	平成23年度主催事業等入場券売上分	372,150
	合計	372,150

(2)前払金内訳書

	件名	金額(円)
1	平成24年度主催事業等経費	292,806
2	平成24年度法定外労働災害総合保険料	167,120
3	平成24年度貸金庫借上使用料	5,250
4	平成24年度「ねりまファミリーバック」入会手続経費	4,500
	合計	469,676

(3)未払金内訳書

	件名	金額(円)
1	職員手当(3月分)	449,159
2	印刷輪転機の賃借料(下半期分)	126,000
3	社会保険料事業主負担金(2・3月分)	616,407
4	電話料金等(3月分)	122,623
5	口座残高証明書発行手数料(3月分)	100
6	送金為替手数料(3月分)	16,200
7	文化センター利用料等(3月分施設使用料)	1,629,050
8	ホームページ改修委託料	769,650
9	消耗品代金	19,140
10	人材派遣委託料(3月分)	298,336
11	メール便代金等(3月分)	3,440
12	情報誌「アンコール」配付委託料(3月分)	39,388
13	情報誌「アンコール」等運送業務委託料(3月分)	102,564
14	友の会 封入作業委託料等(3月分)	74,365
15	LAN整備及びファイルサーバー賃借料(3月分)	98,616
16	施設管理システム機器賃借料(3月分)	268,800
17	就業・給与・人事情報システム賃借料(3月分)	84,840
18	電話予約受付・事業窓口委託料(1～3月分)	2,231,250
19	五味康祐資料の保管委託料(3月分)	274,517
20	事業所名称変更に伴う職員証レイアウト変更料	46,515
21	平成23年度補助金精算金	10,195,748
	合計	17,466,708

(4)預り金内訳書

	件名	金額(円)
1	職員等所得税(3月分)	104,267
2	職員等住民税(3月分)	75,000
3	社会保険料等	312,568
4	入場料等過誤納金	6,350
5	共催事業等入場料	10,178,160
	合計	10,676,345

(5)前受金内訳書

	件名	金額(円)
1	平成24年度主催事業入場料	67,600
2	平成24年度新人演奏会オーディション参加料	760,000
3	平成24年度区受託事業入場料	155,500
	合計	983,100

平成24年度
決算監査報告書

平成24年5月8日

公益財団法人練馬区文化振興協会

理事長 高橋 覺 様

監事

吉平卓裕 

監事

おぐぼり 

公益財団法人練馬区文化振興協会監査規程第3条第1項第1号に基づく、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの平成23年度における決算監査について、上記監査規程第5条により次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し理事及び職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め重要な決裁書類等を読覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査した。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る収支計算書、計算書類及び財産目録について検証した。

2 監査の結果

- (1) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、公益法人会計基準に準拠して作成され、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状態を適正に表示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 財産の状況及び会計並びに理事の職務執行に関する不整の事実、または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事項はないと認める。 以上